

# 山口達也「無免許運転6ヶ月」の大き過ぎる代償

[TOKIO]



3分間、じっと頭を下げる山口。もちろん、本人は深刻な表情なのだが、どうしても頭に目が行ってしまう

「関係者の皆さま、これまで信頼して応援してくださった皆さんに申し訳なく思っています」

8月29日の夜、「TOKIO」のメンバー・山口達也(39)は、沈痛な面持ちでそう語った。彼の無免許運転発覚を受けた緊急会見でのことだった。

ことの発端は、8月28日の正午頃。東京都品川区・天王洲アイル交差点の車線変更禁止レーンで車線を変更したところ、警官に呼び止められ、免許証を提示。警官の指摘で、そこで初めて有効期限が切れていたことに気がついたのだとう。期限は今年の2月10日。実に、6カ月以上も免許が失効していたことになる。

しかし、更新に際しては案内ハガキが

届くはずだが、「届いていれば、更新しているはずでしたが、自覚がありませんでした」と、山口はあくまで気づかなかつたことを強調。また、「免許証の届け出住所と実際居住している場所が違うのではないか」という指摘も否定した。

警視庁品川署は、刑事処分の対象となる赤切符を交付し、道路交通法違反の疑いで書類送検する予定だ。今後の流れについて、道交法に詳しい高山俊吉弁護士は、次のように指摘する。

「運転免許は取り消し処分となり、改めて試験を受けて取得し直すことになります。ただ、無免許運転は1年の欠格期間が発生しますので、その間は、免許が交付されません。さらに、1年以下の懲役

か30万円以下の罰金が課せられます」

山口はこの半年の間、プライベートに限らず仕事でも車を運転していたといふ。彼は「サ！ 鉄腕！ DASH!!」(日テレ系)をはじめ複数のレギュラー番組を持っていて、件の会見で、「運転したのは『鉄腕DASH』か?」と問われると、小さく「はい」と頷いたのだった。日本テレビでは同番組の他にも「ZIP！」や「幸せーポンビーガール」と3つのレギュラー番組を持っている。同社は本誌の取材に対して、今後の山口の出演について「見合わせる予定はない」と回答しているが、ある芸能プロ関係者は次のように明かす。

「『鉄腕DASH』では、放射能の影響

▲出演中だった富士重工業の運転支援システムのCMは、会見の翌日、同社の本部・天王洲交番があり、車線変更を警官に発見された

▲この発端となつた交差点。すぐ左には警視庁品川署・天王洲交番があり、車線変更を警官に発見された

で閉鎖されていた福島県浪江町のDAS H村の再生に取り組み始めたばかり。また、「幸せーポンビーガール」は、高視聴率を受けて10月に特番が放送される予定なので、あまりにタイミングが悪い」と言ふ以上に影響が大きいのがCMだ。山口は、富士重工業の運転支援システム「新型E-YO-Sign」のCMに出演中だが、同社は放送見合わせを決定。さらに、「TOKIO」のメンバー全員が出演しているヤマト運輸のCMには、山口がトラックを運転するシーンがある。同社は本誌の取材に、「撮影の際、実際に車両を運転させていないが、社会的影響を考え、放送を当面の間自粛する」と回答。二つのCMが契約打ち切りともなれば、億単位の違約金も発生しかねない。その責任の重さを痛感しているのだろう。会見で山口は涙ぐみながら、「メンバーに申し訳ない。一人ひとりの目を見て謝りたい」と口にし、最後は3分以上も頭を下げ続けた。しかし、そのせいで意外なコトまで発覚。微動だにしないまま報道陣に向けられた彼の頭頂部は、なかなか寂しく、白い頭皮がむき出になつてている部分がチラホラ……。アイドルの頭頂部を3分間も押める機会は、なつかが寂しく、皮肉にも彼の誠意が、頭髪の「実情」を知らしめてしまったのである。

「実は、山口の髪は以前からスタッフの間で話題になつていました。趣味のサーフィンで海水に浸かることが原因ではないかと、本人も気にしていました。でも、一時期に比べたら最近はむしろ増えたほうだと思うのですが……」(番組制作会社関係者)

